

参加
無料

SaCLaアーツ×市民活動団体コラボ事業

怪異！絵を見て味わう さいたまの伝承



都市と自然が共存するさいたまには、
この土地ならではの不思議な伝承が息づいています。

本イベントでは、幕末から明治にかけて活躍した絵師・河鍋暁斎の
怪異絵をスクリーンに投影し、絵を見ながら民話収集家・怪談師の
北城椿貴氏による伝承語りに耳を傾けます。
身近な土地のもうひとつの姿を、絵と語りとともに楽しみください。

見慣れた風景にひそむ、
伝承を紐解く

きたしろつばき

語り手 北城椿貴氏



埼玉県を拠点に怪談師、作家として活動。
2025年以降は民話収集家を名乗り、日本各地
を歩きながら民話の採集をおこなっている。
2024年より彩の国さいたま芸術劇場発の
表現集団カンパニー・グランデに参加。
共著に『投稿 瞬殺怪談』他6冊。
「地域への愛着が深まる語り」をテーマに活動
している。普段はIT企業の会社員。
SaCLaアーツ登録アーティスト。

かわなべきょうさい

絵師 河鍋暁斎とは

幕末から明治の激動期に活躍。
浮世絵、狩野派双方の素地を持ち、仏画、花鳥画、
風刺画など幅広いジャンルで活躍した絵師。
『暁斎百鬼画談』『鳥獣戯画 猫又と狸』『化々学校』
など妖怪絵も数多く描き、暁斎自身も画鬼と称されて
いる。

開演前13:00～13:50
終演後15:00～16:00

上記時間は河鍋暁斎に関する展示を
どなたでもご覧いただけます。

展示協力：NPO法人さいたまART GEM BOX・暁斎塾
(当センター登録市民活動団体)

日時

2026.2.28(土) 14:00～15:00(13:30 開場)

会場

さいたま市市民活動サポートセンター 中央ラウンジ
(さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ9階)

対象

さいたま市の歴史や妖怪、河鍋暁斎に興味のある市民活動団体・市民の方

定員

先着30名/要事前申込(申込開始:11月17日(月) 10:00から)

お申込み・お問合せ

さいたま市市民活動サポートセンター

(指定管理者 公益財団法人さいたま市文化振興事業団)

裏面もご確認ください